

114
A4054



鑛山并鑿ニ從事スルヤ其業最モ美ナリト

然レ目今巨額ノ資本ヲ備フルト容易ナリト

故ニ先ツ一二ノ同志者ト相謀リ四五ノ良山ニ

著手スル日ヲ逐テ有志ヲ招キ漸次三四拾一畝

ノ金額ニ至ラハ十有餘山ノ開鑿必ス成功ヲ遂

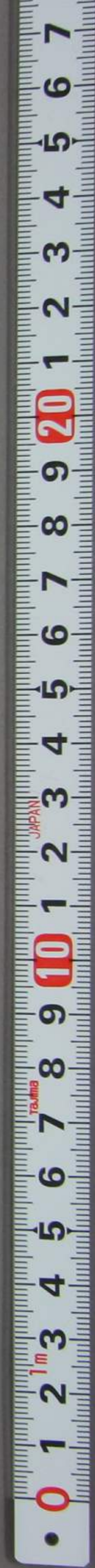
クヘシ既ニ成功ヲ奏セハ其所獲ノ金銀塊尽ク

之ヲ造幣局ニ納メ貨幣ト為シ稼行ノ利益

ハ時々之ヲ公告シ即チ鑛業ハ身ヲ富メ國ヲ

天
限
候
辭
年
四
月

3053



富スノ業タルヲ世上ニ信任セシメ此ノ業ニ從事
セシト欲スルモノニ及令得難キ良山タルモ速ニ
之ヲ譲リ後未維持ノ方法ニ至ル迄深く注
意シ之ヲ教示シ後害ナカラシムヘシ其代價ヲ以
テ資金トシテ尚他山ヲ増シ倍々開鑿金ヲ盛
ニシ或ハ稼行ノ利益アル鑛山ヲ以テ之ヲ
官ニ乞フテ相当ノ持借金ヲ得ハ強子ハ日
大金額ヲ備ヘストモ日月ニ其業ヲ盛大ナラ

シメ許多ク鑛山ヲ開鑿シ以テ其実効ヲ奏
スルノ疑ヒナシ惟患フル所ハ目今資本ノ乏
シキニ苦ミ故ニ仰キ願クハ差向公債証券
ヲ納メ相当ノ持借金ヲ得速ニ起業ニ
到ラ不堪崔踊其鴻恩ヲ辨認シテ昼
夜ヲ頌タス勉勵以テ開鑿ニ從事セシト
欲ス謹シテ
閣下ニ哀訴ス諒察ヲ乞フ

上

明治三年九月廿五日

北田良友

